

マスメディアの発達～朝日新聞を中心にして

はじめに…マスメディアとは

メディア…情報が伝わる媒体

マス・メディア…多数の人びとに伝わる媒体をいう

新聞、雑誌、書籍などの印刷媒体と、テレビ、ラジオ、映画などの電子媒体

広告業界では、新聞、雑誌、テレビ、ラジオを四大マス・メディアとよぶ。

これを情報伝達という側面からとらえるとマスコミュニケーションとなる。

特徴

- ①送り手 巨大な組織となる。企業や国家の論理の影響を受ける
大衆的宣伝・扇動・組織化の役割を担わされることも
- ②受け手 大衆的性格(膨大性・拡散性・非組織性・匿名性・雑多性・無定型など)
社会的地位やメディアリテラシー(識字率や教養など)による格差
- ③関係性 送り手から受け手へ的一方通行、フィードバックは困難
- ④内容 一般的・平均的な興味・関心に左右される、ステレオタイプ化
低俗化・センセーショナルリズム化の危機
真実性や妥当性を検証しにくい

大衆…「異質な属性や背景を持つ匿名の多数者からなる未組織の集団体」(『社会学事典』)

国民…「イメージとして心に描かれた想像の政治共同体」「本来的に限定され、かつ主権的なものとして想像される」(ベネディクト・アンダーソン)

マスメディアの発展

(1) マスメディアの発展

- ①大衆新聞の市場支配…朝日新聞・毎日新聞(大阪毎日新聞・東京日日新聞)+読売新聞
→関東大震災を契機に、二大紙の100万部達成('24)→全国制覇へ
- ②世代別・性別・興味別の雑誌の発刊すすむ
→大衆雑誌『キング』出版…1925年(T14)創刊号で75万部発行
- ③円本の発行…1926(T15)改造社『現代日本文学全集』予約開始
- ④『岩波文庫』発刊…1927(S2)岩波書店
- ⑤ラジオ放送の開始…1925年(T14) 年度末には25万件の契約
- ⑥常設活動写真館(1903<M36>)→トーキー映画1930(S5) 映画主題歌の流行
- ⑦レコード…1910(M43)日本初の国産蓄音機ニッポノホン
→1930年以後、急速な売れ行きを示す

(2)背景

- ①人口の都市への流入、新中間層（俸給生活者・労働者）の増加、
教育水準の高まり（識字率の上昇、中・高等教育の普及）
大衆社会の形成→消費社会の広がり＝広告
- ②技術革新…印刷・映像、通信（電信・電話・無線）、電子技術の発展
- ③経済発展…広告への需要の高まり
- ④総力戦体制

3, 戦争とメディア